

平成28年度

新分野が加わり3領域10系列へ!

九州造形短期大学は、平成28年4月から、3領域10系列に大きく生まれ変わります。3つの領域の多彩な分野の授業を自由に選択でき、自分に合った方向を見つけていくことができます。入学前、美術やデザインの経験がなくても大丈夫です。2年間の充実した授業で、プロとしての実力を養成します。2年後は、就職はもちろん、四年制大学への編入等、希望に合わせて進路を選択することができます。



アート領域

絵画・立体造形系
自己を表現する芸術創作活動を学びます。基礎はもちろん多様な表現を体験しましょう。
写真系
デジタルからアナログ手法まで実践的な学習で、カメラ、写真に関する知識と技術を学びます。



新 アート書道系

芸術的な書表現からさまざまな素材を生かしたデザイン的、工芸的な文字表現を学んでいきます。

ビジュアルデザイン領域

グラフィックデザイン系
広告やポスター、パッケージなど、美しくデザインすると同時に、情報を正確に伝えることを考えながら学びます。
アニメーション・映像系
YouTubeなどで世の中には映像が溢れています。ここでは個性を大事にしたアニメ・映像制作を学びます。

新 マンガ・イラスト・マンガ・イラスト系

サブカルチャーと言われる分野は、今や世界に誇る文化として認知されています。

新 ゲーム・メディアデザイン系

近年、スマートフォンが普及し、ゲームやデジタルコンテンツが身近なものになりました。

生活デザイン領域

インテリア・プロダクト・雑貨系
自分たちのライフスタイルを見つめ直し、機能的で、かつ美しいデザインを学んでいきます。
ファッション・テキスタイル系
ドレーピング(立体断裁)の授業や、染織の授業を行います。個性的な自己表現のスタイルを追求します。

陶芸系

生活に豊かな彩りを与える「焼きものづくり」の技術や知識を学んでいきます。



詳しくは、造形短大ホームページへ!
<http://www.zac.kyusan-u.ac.jp/>

社会人入学 学生紹介

**造形短大のみんなが応援してくれるから
勉強も子育ても楽しく充実しています!**

造形芸術学科2年 中川 民子さん 佐伯豊南高校

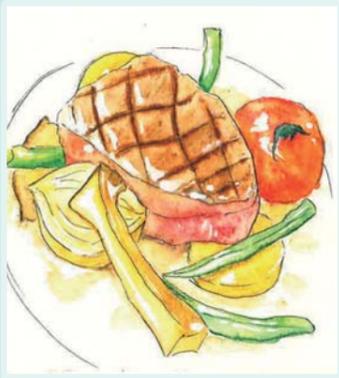
高校卒業後は、事務職として働きながら、結婚し、子どもにも恵まれ、充実した毎日を過ごしていました。でも、ある時「自分の人生なんだから、自分らしく生きたい」と思い、以前からやりたかった「学ぶこと」「ものづくり」に挑戦しようと考えました。そして、造形短大への社会人入学を決意しました。

1年生の10月までは、自宅で仕事もしていました。朝4時に起きて、仕事と家事、育児、学業をこなす毎日。いつでもどこでも、少しでも時間があれば、課題をしていました。大変でしたが、

楽しかったですね。課題制作を通じて、自分でも気付いていなかった才能を発見でき、毎日ワクワクしていました。制作した作品も増えて、ポートフォリオを作ろうと思ったら多すぎて困るほど(笑)。
2年生になって、グラフィックデザインを専攻しています。現代は、クラウドを利用して家でも仕事ができるなど、働き方も多様化しています。学んだことを生かし、将来は在宅ワークなど、私らしいスタイルで、仕事をしたいと思っています。



「鷹」



「美味しいシリーズ・ステーキ」



「短大は、先生方も優しく、フレンドリーです。年下の同級生たちとも仲良しです」と笑顔の中川さん

第49回福岡市美術展

◆彫刻部門

賞	作品タイトル	学年	氏名	出身校
県美術協会賞	「うけつがれたもの」	造形芸術学科研究生 2012年3月 造形芸術学科卒業	尾形 満歳	門司商業高校 (現・門司大翔館高校)



尾形 満歳「うけつがれたもの」

◆洋画部門

賞	作品タイトル	学年	氏名	出身校
奨励賞	「自画像」	造形芸術学科2年	大町 莉佳	佐賀北高校
	「My future menu」	造形芸術学科2015年3月卒業	佐藤 恵美	福岡第一高校



佐藤 恵美
「My future menu」



大町 莉佳「自画像」

新天町「ギャラリー風」で選抜作品展

福岡市中央区新天町の「ギャラリー風」において、8月24日(月)〜30日(日)の間、平成26年度卒業生の優秀作品などが展示されます。期間中には来場者を対象にした楽しいワークショップも開催いたします。学生たちの熱意あふれる作品をご覧ください。



昨年度の選抜作品展の様子

